

2012年(平成24年)3月期
第2四半期 決算説明会資料

沢井製薬株式会社

東京証券取引所市場 第一部
証券コード:4555

2011年11月10日

2012年3月期 第2四半期決算概要

- ◆ 第2四半期に売上高が前年同期比8.4%増加し、第2四半期累計で対前年同期比4.3%増加
- ◆ 利益の伸びは売上高の伸びを上回る

(単位: 百万円、%)

	11年3月期		12年3月期		前年同期比	
	2Q累計		2Q累計		〈増減〉	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	30,586	100.0%	31,911	100.0%	1,325	4.3%
営業利益	6,396	20.9%	6,890	21.6%	493	7.7%
経常利益	5,499	18.0%	7,021	22.0%	1,521	27.7%
四半期純利益	3,254	10.6%	4,374	13.7%	1,120	34.4%

医療機関別 納入実績 (単体)

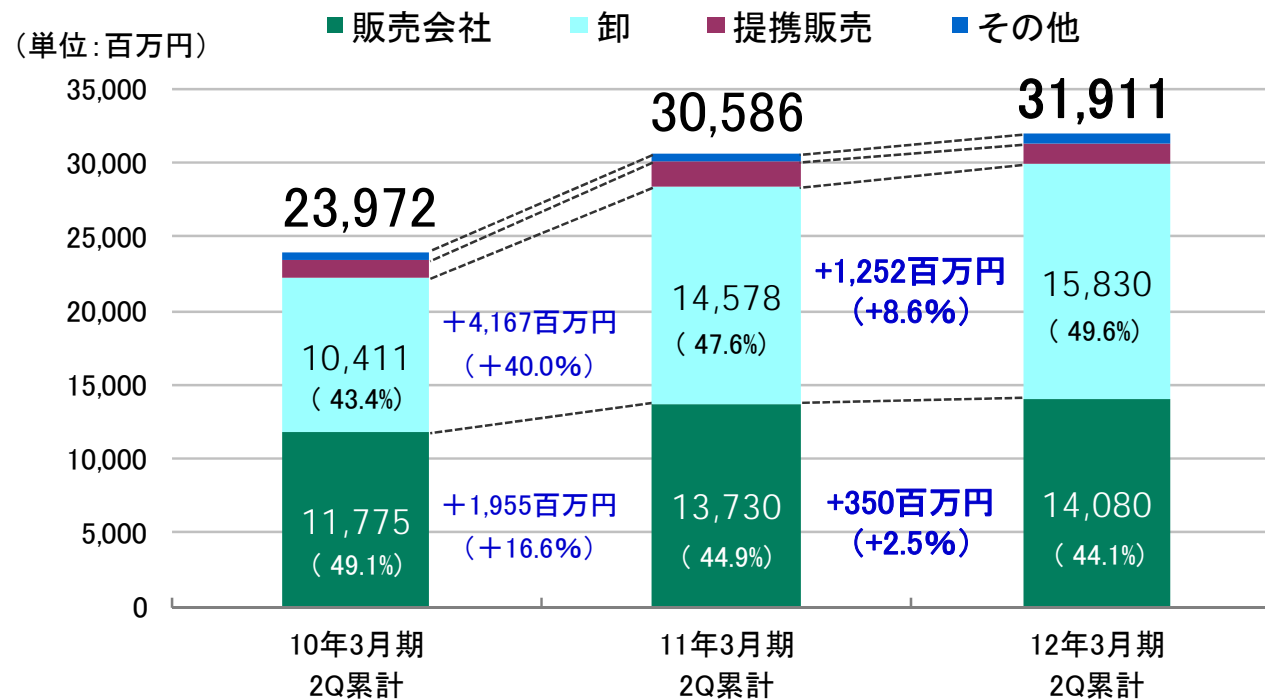
- ◆ 医療機関への納入実績は総計で約11%の増加
- ◆ 薬局の採用金額は約15%増と堅調

医療機関への納入実績

施設区分	全国総軒数 (a)	11年3月期 2Q累計		12年3月期 2Q累計			前年同期比	
		採用軒数	採用金額 構成比	採用軒数 (b)	カバー率 (b/a)	採用金額 構成比	採用軒数 増減	採用金額 増減率
病院	8,737	7,154	16.9%	7,263	(83.1%)	16.5%	109	8.6%
DPC対象病院	1,449	1,333	6.8%	1,342	(92.6%)	6.9%	9	12.4%
診療所	102,900	29,466	23.0%	29,459	(28.6%)	21.0%	-7	0.7%
薬局等	81,400	46,938	59.6%	48,606	(59.7%)	61.9%	1,668	15.1%
保険薬局	55,700	46,534	58.8%	48,238	(86.6%)	61.2%	1,704	15.2%
薬店等	25,700	404	0.8%	368	(1.4%)	0.7%	-36	1.5%
その他(老健等)	-	-	0.5%	-	-	0.6%	-	27.2%
総計	193,037	83,558	100.0%	85,328	(44.2%)	100.0%	1,770	10.7%

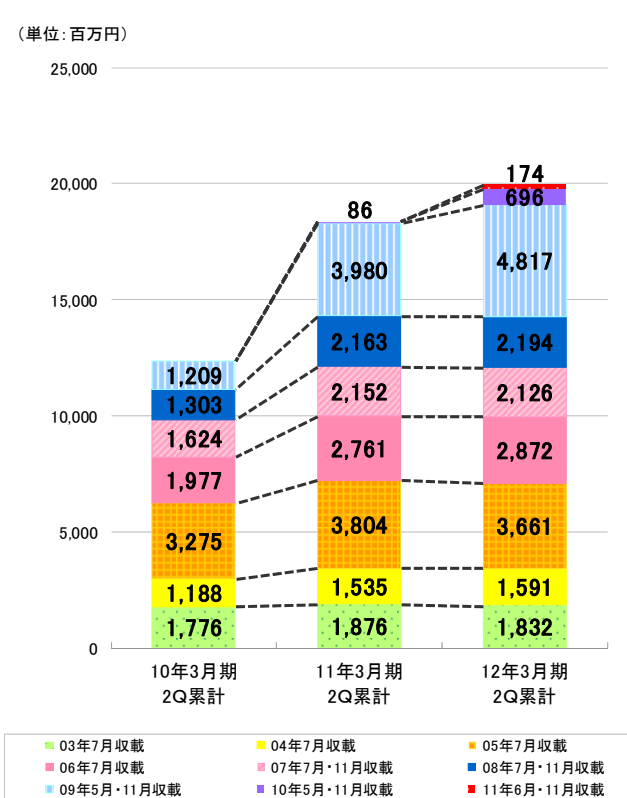
販路別 販売実績

- ◆ 卸ルートが引き続き伸長
- ◆ 販売会社ルートも回復し、前年同期比で増加



収載年度別 売上推移

◆ 09年以降の収載品は引き続き好調



(単位: 百万円、%)

収載年月	11年3月期 2Q累計	12年3月期 2Q累計	前年同期比 増減率
11年6月・11月収載	-	174	-
10年5月・11月収載	86	696	709.3%
09年5月・11月収載	3,980	4,817	21.0%
08年7月・11月収載	2,163	2,194	1.4%
07年7月・11月収載	2,152	2,126	-1.2%
06年7月収載	2,761	2,872	4.0%
05年7月収載	3,804	3,661	-3.8%
04年7月収載	1,535	1,591	3.6%
03年7月収載	1,876	1,832	-2.3%
承継品他	702	629	-10.4%
既存品	11,523	11,314	-1.8%
総計	30,586	31,911	4.3%

薬効別売上数量の動向

- ◆ 前年同期比で売上数量が微増
- ◆ 消化器官用薬等が増加する一方、その他の代謝性医薬品等が減少

薬効	数量構成比 11年3月期 2Q累計	数量構成比 12年3月期 2Q累計	前年同期比 数量増減率	(参考)前年同期 比売上額増減率
消化器官用薬	23.8%	24.5%	3.7%	11.1%
循環器官用薬	22.4%	22.6%	1.3%	4.0%
中枢神経系用薬	12.8%	12.6%	-1.2%	4.2%
その他の代謝性医薬品	11.8%	10.7%	-9.1%	-2.1%
ビタミン剤	8.4%	8.7%	4.5%	3.4%
血液・体液用薬	5.2%	5.3%	3.8%	4.6%
抗生物質製剤	2.6%	2.5%	-3.6%	-4.0%
アレルギー用薬	1.6%	1.7%	5.5%	11.6%
化学療法剤	0.7%	0.7%	0.9%	0.0%
その他	10.7%	10.9%	2.6%	6.7%
総計	100.0%	100.0%	0.8%	4.3%

損益計算書 分析

(単位: 百万円、%)

	11年3月期 2Q累計		12年3月期 2Q累計		前年同期比 増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	30,586	100.0%	31,911	100.0%	1,325	4.3%
売上原価	16,343	53.4%	16,284	51.0%	△ 59	-0.4%
売上総利益	14,242	46.6%	15,627	49.0%	1,384	9.7%
販売管理費	7,845	25.7%	8,736	27.4%	891	11.4%
営業利益	6,396	20.9%	6,890	21.6%	493	7.7%
営業外損益	△ 897	-2.9%	131	0.4%	1,028	-
経常利益	5,499	18.0%	7,021	22.0%	1,521	27.7%
特別損益	△ 55	-0.2%	△ 12	0.0%	43	-
法人税等・少株損益	2,190	7.2%	2,634	8.3%	444	-
四半期純利益	3,254	10.6%	4,374	13.7%	1,120	34.4%

主な増減要因

- ・ 売上高増加: +8億円
- ・ 変動原価率改善(+2.7%): +9億円
- ・ 固定原価等増加: △3億円

- ・ 人件費: +3億円
- ・ 試験研究費: +3億円
- ・ 広告宣伝費: +1億円
- ・ その他: +2億円

- ・ (前期)社債発行費: 8億円

キャッシュフロー計算書 分析

(単位:百万円)

	11年3月期 2Q	12年3月期 2Q
税金等調整前当期純利益	5,444	7,009
減価償却費	1,491	1,665
運転資金	△ 2,239	△ 1,540
法人税等の支払	△ 2,700	△ 2,987
その他	1,075	△ 1,147
営業CF	3,071	2,998
設備投資(有形・無形)	△ 926	△ 3,543
その他	△ 7,494	3,006
投資CF	△ 8,421	△ 537
借入金増減	△ 1,045	155
配当金	△ 628	△ 1,106
その他	29,819	72
財務CF	28,145	△ 878
資金増減	22,795	1,582

○売上債権の減少: +10億円
 ●棚卸資産の増加: △33億円
 ○仕入債務の増加: +8億円

○短期借入金の純増: +15億円
 ●長期借入金の返済: △13億円

今期収載予定新製品

◆ 11月に12成分25品目の新製品販売を予定

主要製品名	先発品名	薬効
アトルバスタチン	リピトール	HMG-CoA還元酵素阻害剤
ドネペジル塩酸塩	アリセプト	アルツハイマー型認知症治療剤
ロラタジン	クラリチン	持続性選択H ₁ 受容体拮抗 ・アレルギー性疾患治療剤
ゲムシタビン	ジェムザール	代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤

市場規模の大きな有望製品が多い。

新工場建設工事に着手

概要	
所在地	沢井製薬株式会社 関東工場 敷地内 〒297-0017 千葉県茂原市東郷1900-1
敷地面積	87,477㎡
延床面積	27,889㎡(既設部分との合計)
構造	5階建(高さ29.5m)
製造する医薬品構造	医療用医薬品(内服固形製剤)
工期(予定)	2011年9月着工、2013年2月竣工
生産能力	約20億錠(40億錠まで増強可能な建屋)
設備投資予定額	約100億円 (投資ベース内訳) 2011年度 約20億円 2012年度 約80億円
就業予定人数	約200名(現在130名)
勤務形態	8:30~17:10(2交代制の導入検討)

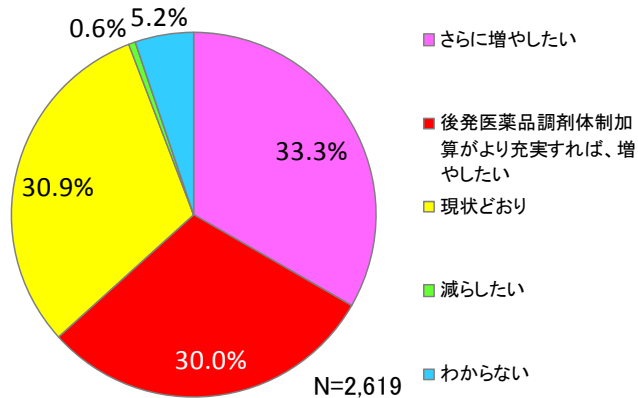


制度改革の主な議論項目

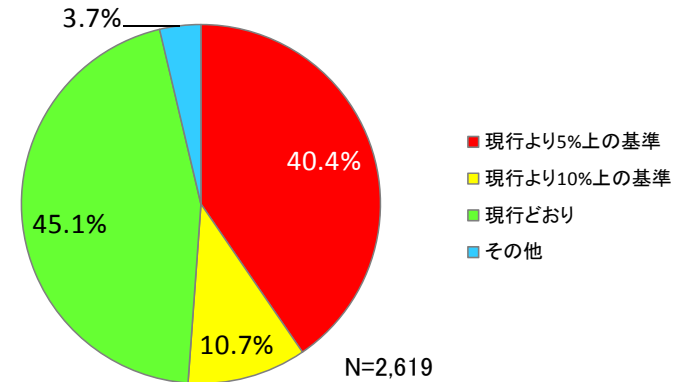
1. 一つの先発医薬品に対して、後発医薬品が20超のものがあること、後発医薬品間の価格が大幅に異なることから後発医薬品の品目数と価格設定をどうするかについて
2. 後発医薬品の当初の価格設定は先発医薬品の7割であるが、この価格水準の検証について
3. 後発医薬品調剤体制加算の仕組み変更について
4. 処方せんの後発医薬品への変更不可欄について

GEに関する薬剤師のスタンス

GEの取扱いや変更調剤に対する今後のスタンスについて

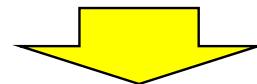


次回の改定で後発医薬品調剤体制加算の算定基準が引き上げられるとすれば、何%の取得を目標とされますか？



出典：日本保険薬局協会アンケート調査結果（2011年8月3日～9日）
（約7,000薬局対象、2,619薬局回答）

- GE使用を増やしたい薬剤師は6割以上
- 後発医薬品調剤体制加算の算定基準が引き上げられた場合、現行よりも上の段階の数量シェア取得を目標とする薬剤師が過半数



算定基準の引き上げはGE使用促進に有効と考えられる

2012年3月期 業績予想

- ◆ 上期の状況を踏まえ、通期売上高予想を修正
- ◆ 利益面の通期予想は据え置き

(単位: 百万円、%)

	2012年3月期 2Q		2012年3月期					
			5月12日公表値		通期(予想)			
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前期比	進捗率
売上高	31,911	100.0%	72,500	100.0%	69,000	100.0%	8.1%	46.2%
売上原価	16,284	51.0%	38,200	52.7%	35,000	50.7%	3.7%	46.5%
売上総利益	15,627	49.0%	34,300	47.3%	34,000	49.3%	12.9%	46.0%
販売管理費	8,736	27.4%	19,800	27.3%	19,500	28.3%	18.0%	44.8%
営業利益	6,890	21.6%	14,500	20.0%	14,500	21.0%	6.7%	47.5%
経常利益	7,021	22.0%	14,400	19.9%	14,400	20.9%	13.4%	48.8%
当期(四半期)純利益	4,374	13.7%	8,300	11.4%	8,300	12.0%	15.5%	52.7%

- 本資料に記載されている弊社グループの計画・予測・戦略などにつきましては、すでに確定している要素を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。
- 潜在的リスクや不確定要素には、弊社グループの主たる事業領域であります医療用医薬品を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社グループのサービス等が考えられますが、これらに限定されるものではありません。

お問い合わせ先

沢井製薬株式会社

経営管理部 企画・IRグループ

E-mail : ir@sawai.co.jp

Phone. : 06-6105-5823